

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、市主催のイベントなどは中止・延期となる場合があります。詳しくは、担当課に直接お問い合わせいただくか、市ホームページでご確認ください。

くさつ 歴史ギャラリー 156 問 草津宿街道交流館(草津三) ☎567-0030、FAX567-0031



佐土原藩家臣から届いた書状とは…

史跡草津宿本陣として現存する「田中七左衛門本陣」は、寛永12(1635)年から明治3(1870)年まで本陣職を勤めました。その長い歴史のなかでも、最大級の事件として語り継がれてきたのが「佐土原藩主急死事件」です。今夏、この事件に関連する新たな史料が発見されました。

佐土原藩主急死事件とは、天保10(1839)年4月7日、江戸への参勤途中、佐土原藩第9代藩主・島津忠徹が、七左衛門本陣に到着した日の夜に急死し、相続の問題から同本陣に77日間滞在したというものです。

佐土原藩一行は、相続問題が解決したのち、6月25日の朝に江戸へ向けて出発しますが、9月に入ってから、主君の身の回りの世話をしていた御側御用人の狩野勇から七左衛門に宛てた封書が届きました。その封書には、長期滞在時の礼状とともに「ある願い」が記された書状が入っていました。その「ある願い」とは、「以前、本陣の庭前で見えた蓮の花がとても気に入ったので、植え替えの時期がきた時、蓮の根を分けてもらえないだろうか」というものです。狩野が見た蓮がどのような形で咲いていたのか、最終的に蓮の根が狩野の元へ届けられたのかなど、詳しい

ことは分かりませんが、亡き主君の忘れ形見として欲しかったものと思われまます。

また、長期滞在時の礼状には、細かい文字ですが狩野の直筆で、江戸到着後の自身の近況が書かれています。葬儀が無事に終わったこと、所用と体調不良により、長期滞在時のお礼が遅くなってしまったこと、来春に佐土原へ帰国することになるので、草津宿に立ち寄った際には、七左衛門本陣に一泊させて欲しいことなどが記されています。天保11(1840)年の『大福帳』の5月15日の項目には、狩野勇を含む佐土原藩一行の名前が記されているので、この宿泊の時、狩野は七左衛門と亡き主君との思い出話を花を咲かせていたのかもかもしれません。

狩野勇の2通の書状については、11月29日(日)まで開催の本陣四季彩々復活!特別展「本陣職はつらいよ」佐土原藩主急死事件とその後」にて展示しています。ぜひご覧ください。



▲狩野勇から届いた書状2通 (草津宿本陣蔵)

みんなdeつなご 草津まちイルミ

JR草津駅一帯をイルミネーションで彩ります。今年は、西口、東口ともにイルミネーションが大きくバージョンアップ! 毎年恒例の巨大クリスマスブーツや、地域の子どもたちが製作したペットボトルツリーも登場! (点灯式とスタンプラリーは中止)

🕒 11月6日(金)~来年2月14日(日)

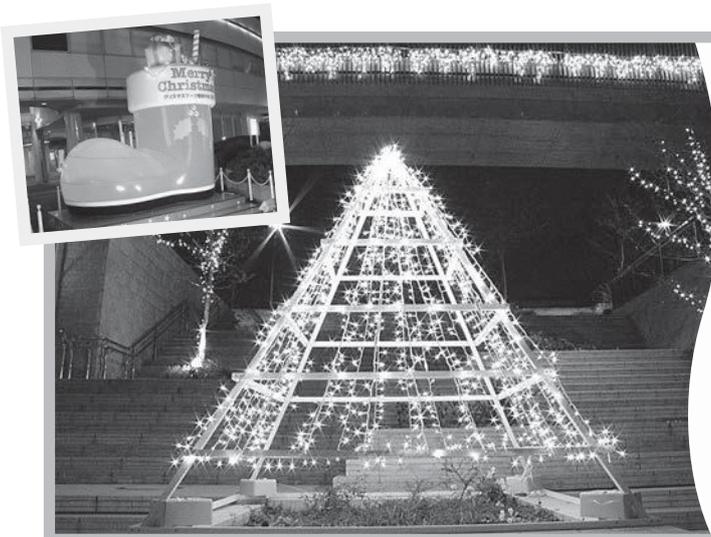
※一部の装飾は12月25日(金)まで

📍 JR草津駅一帯

🏢 草津まちづくり株式会社(草津二)

☎564-5888、FAX564-5885

都市再生課(4階) ☎561-6931、FAX561-2486



広報くさつ



広報くさつの内容は、えふえむ草津(FM78.5MHz)からお届けする「声の広報」や市ホームページでも確認できます。緊急情報や最新情報も発信しているので、ご利用ください。

市ホームページ



声の広報



9月30日現在(対前月比) 人口135,839人(-62) 男68,217人(-23) 女67,622人(-39) 世帯数60,315世帯(-34)

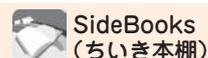


市の花
アオハナ



市の木
キンケイ

広報くさつ・くさつ市議会だよりは、スマートフォン用アプリでも配信中



2020(令和2年) 111
No.1250
草津市役所: ☎525-8588
滋賀県草津市草津三丁目13番30号
編集発行: 草津市広報課
☎(077)563-1234、FAX(077)561-2483
(8:30~17:15)外と休日ほ守備室 ☎(077)561-2499
草津市ホームページ http://www.city.kusatsu.shiga.jp/

広報くさつは、ホームページで公開しています。地域まちづくりセンターなどの市の公共施設や、JR草津駅・南草津駅、市内の滋賀銀行各支店にも置いてあります。